

田園調布せせらぎ館指定管理者に聞く

このコーナーでは、せせらぎ館指定管理者に今後の取り組みや計画、せせらぎ館の目指す姿等について全4回にわたって聞いています。最終回は株式会社不二興産様です。

弊社は、せせらぎ公園開園当初より公園管理業務を委託され、以来その業務を請け負ってまいりました。令和3年1月16日のせせらぎ館のオープンに際し「せせらぎハーモニー」という指定管理者の一員に加わる事となり、引き続き公園部分の施設管理、樹木管理、清掃等を担当させていただくこととなりました。

利用者の皆様、いつもせせらぎ公園をきれいに利用して頂き大変感謝いたしております。

東京23区内でも駅前にこれだけの自然が残る貴重な公園で、日々の清掃に加え木々の剪定、施設・設備の修理保全、園内や周辺の草刈など季節の風景に囲まれながら作業させていただいております。

春、うめ、さくら、つつじなど、さまざまな花が次々に咲き
夏、濃い木々の緑と蝉の大合唱
秋、イロハモミジを始めとする紅葉
冬、凜とした静かさの園内

四季折々にいろいろな顔を見せる公園をこれからも皆さんに憩いの場所として「安心・安全・快適」にご利用頂ける様に維持管理業務に努めていきたいと思っております。



株式会社 不二興産

子どもたちの短歌

田園調布中学校2年生がつくった短歌を紹介します。

日曜日	明日雨	五分後に
気楽しい	次の日	次の宿題
付いた	の激暑	瞬間しよう
ら時間が	やらず	朝と寝
夜が	やり過ぎ	迎えた
時間よ	ぎて	つるした
止まれ	行く	かなら
		かなら

千葉 悠太	高木 花乃子	小柳 円花
-------	--------	-------

編集後記

今月号も丁寧に、この欄読んで頂きありがとうございました。折角ここに着眼して下さった皆様へ今回は「記憶力テスト」を!

前号の記事の中に田園調布グリーンフェスタで実施されたクイズ大会の一部が記載されていましたが、その数はいくつだったのでしょうか?

記事の内容まで憶えている方は、素晴らしいです。何か差し上げたいくらいですが、申し訳ありません! 予算の都合でできません。悪しからず。答えは下記の氏名の中にあります。

編集委員 三輪 順子

第127号
令和4年7月
Jul., 2022
季刊 Quarterly

でんえん

Mytown Den-en-chofu わがまち

発行 地域力推進
田園調布地区委員会
編集 だんえんわがまち編集委員会
事務局 田園調布特別出張所
大田区田園調布1-30-1
TEL 03-3721-4261
http://www.city.ota.tokyo.jp/



コロナ禍での制約の中、各校卒業式・入学式が行われました。

田園調布中学校 卒業式の様子

調布大塚小学校



卒業式 3月24日
卒業人数 58名
入学式 4月6日
入学人数 62名

【卒業式】

状況下、来賓の人数も絞ったなかで、58名が学び舎から巣立っていきました。

門出の言葉や、合唱にも精一杯の思いが込められていて、コロナ禍での制約の中で最善を尽くすことが見事に成されており、厳かで温かさとするがすがしさに溢れた式でした。

【入学式】

満開の桜の中、62名のあどけなさが残る子供たちが入学しました。これから6年間の小学校生活を送ることとなります。

在校生(2年生)から、スクリーン越しでしたが、入学祝の言葉を真剣なまなざしで聞き入る子供たちに、小さな体の中にも頼もしささえ感じられました。これからの成長が楽しみです。

稲垣 芳隆

田園調布小学校



卒業式 3月24日
卒業人数 89名
入学式 4月6日
入学人数 94名

【卒業式】

桜の咲き始めた3月24日、卒業式が行われました。校長先生からの卒業証書授与の時に将来の夢を語る皆さんの姿は立派で感動しました。コロナ禍で参列できない5年生、録音していた演奏曲に合わせ入退場するなど多くの制約の中での落ち着いた心に残る卒業式でした。

【入学式】

満開の桜のもと入学式が行われ94名が小学校生活を始めました。2年生の歓迎発表がなく残念でしたが、フリップを使い学校生活の楽しさ等わかりやすく説明する6年生の児童代表あいさつはあたたかいものでした。コロナ禍で制約のある学校生活でも、元気に過ごしてほしいと思います。

染谷 優子

田園調布中学校



卒業式 3月18日
卒業人数 58名
入学式 4月7日
入学人数 43名

【卒業式】

3月18日(金)、中学校生活最後の行事となる卒業式が行われました。あいにくの雨となりましたが、滞りなく式を終えることができました。来賓の方々、先生方、保護者が見守る中、58名の生徒達はそれぞれの目標に向かって巣立っていきました。

【入学式】

4月7日(木)、晴天の下、入学式が行われました。感染症対策を図り、43名の新入生を無事迎える事ができました。緊張しながらも、嬉しそうな新入生の表情が印象的でした。

坂本 光子



令和4年5月11日 田園調布二丁目自治会役員会において
同会新会長に 高木 知常氏が 選任されました。

着任のご挨拶



田園調布警察署
署長
中村 史郎

本年2月に警視庁総務部理事官から着任いたしました、中村と申します。

平素から警察業務の推進にあたり、格別のご理解、ご支援を頂き、誠にありがとうございます。

安全・安心な田園調布の実現のため、署員一丸となって、管内パトロール、交通取締り、事件捜査等を推進して参りますので、引き続きご協力をお願いいたします。

でんえん編集委員会

編集委員長	落合雅子 【田園調布西町会】
副編集委員長	三島通利 【田園調布親和会】
増沢和美	稲垣芳隆 【田園調布一丁目自治会】
染谷優子	三輪順子 【田園調布親睦会】
守井準子	兒嶋和歌子 【(一社)田園調布会】
出口清孝	立川由美 【田園調布地区民生委員 児童委員協議会】
原直子	野宗良子 【田園調布小学校PTA】
中野恭子	菅沼千代子 【調布大塚小学校PTA】
竹下雪乃	坂本光子 【田園調布中学校PTA】

田園調布せせらぎ公園 自然観察路の整備 (バリアフリー化、急勾配の軽減)

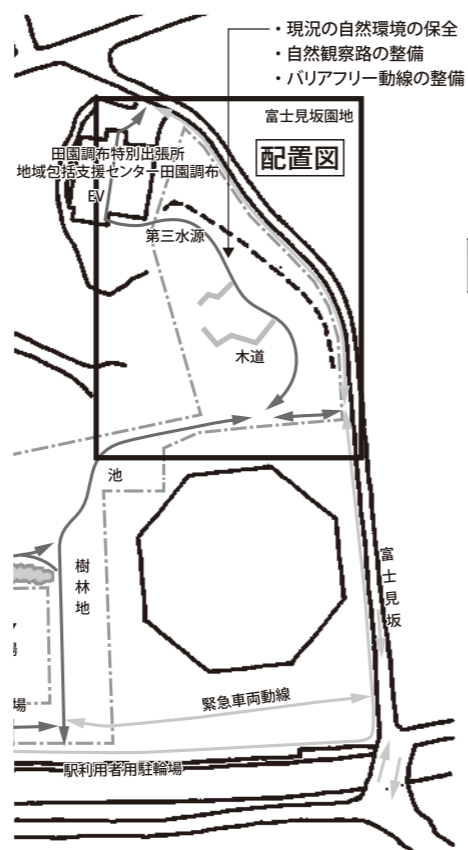
田園調布せせらぎ公園では、富士見坂園地の園路を利用者に優しい自然観察路(バリアフリー動線)へとする整備を進めています。

【整備の目的】

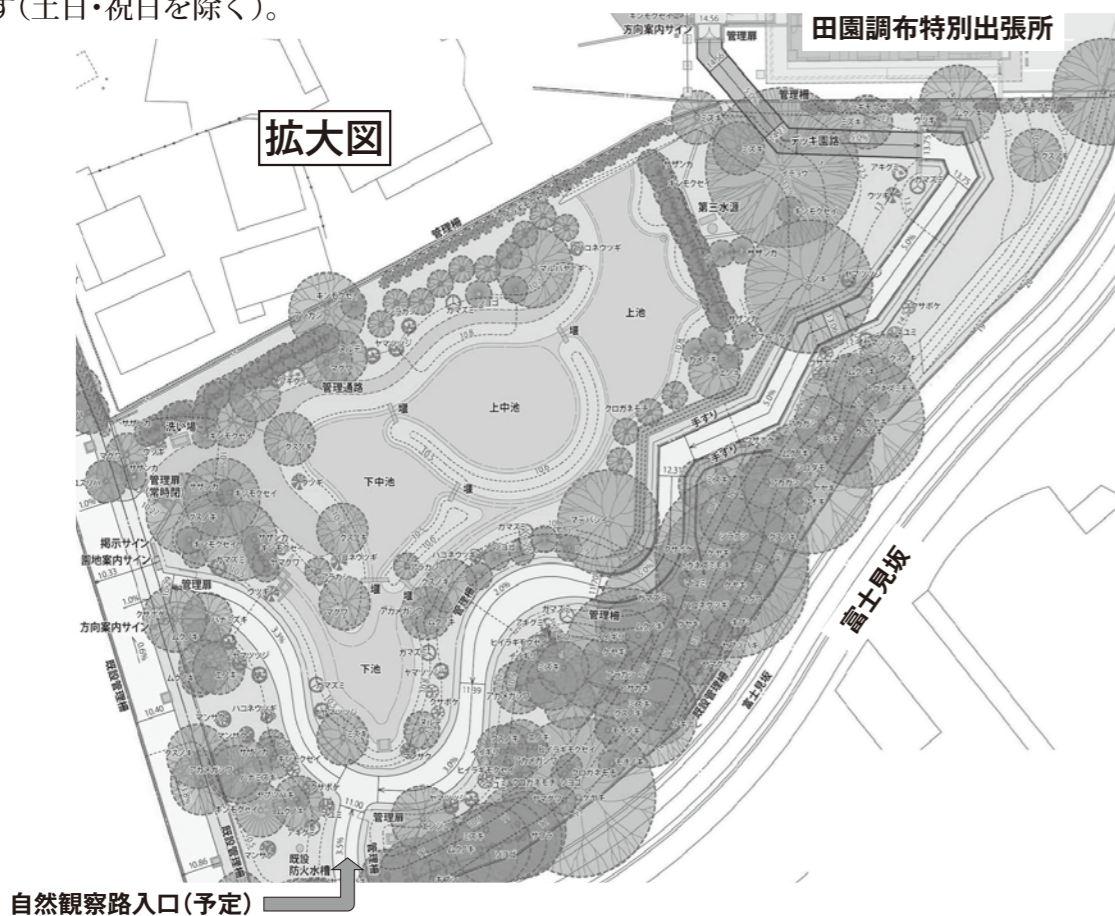
自然観察路は通勤・通学等の生活道路ではなく、主に次の方々にご利用いただける動線として整備します。(※1)

- ①高齢者、障がいをお持ちの方、ベビーカーをご利用の方など、バリアフリーを必要とする方。
- ②公園内の散策、自然観察目的の方。
- ③田園調布特別出張所、地域包括支援センターをご利用の方(※2)。

※1 掲示や案内サインを設け、自然観察路としてのマナーや利用案内を掲示します。また、近隣へのプライバシーを配慮するとともに、植栽なども増やしていきます。
 ※2 閉庁時間、また土日・祝日は自然観察路から建物内へは入れません。また、通り抜けもできません。



せせらぎ公園内の階段や、傾斜が急な富士見坂を経ずに、傾斜が緩やかな自然観察路を通り、特別出張所のエレベーターを使用することで、富士見坂上までの通行が可能となります(土日・祝日を除く)。



田園調布地区自治会連合会長 千葉謙吾氏のご逝去されました



田園調布地区自治会連合会長である千葉謙吾氏が、令和4年4月19日にご逝去されました。

千葉謙吾氏は、田園調布地区で長年愛されている田園調布グリーンフェスタや、昨年1月に開館した、田園調布地区のシンボルとなりつつある、田園調布せせらぎ館の開設等において、現在までの田園調布地区の発展に多大なるご尽力を賜りました。

また、田園調布二丁目自治会、田園調布地区自治会連合会の会長を長年お務めになり、大田区と田園調布地区の橋渡し役としても、数多くのお力添えを頂きました。さらに、大田区自治会連合会の会長を二度務めるなど、より良い大田区のためにご活躍されました。

心より、ご冥福を申し上げます。

田園調布地区自治会連合会 新会長 古田中 武彦氏 新会長選任のご挨拶

前会長 千葉謙吾氏の永年にわたる連合会長として会を支えて頂いた御礼とご冥福を心よりお祈り申し上げます。

この度、田園調布自治会連合会会長に選任されました、古田中武彦(田園調布親和会会長)です。

前会長の果たされてきた

重責を担うこととなりましたが、会員各位の皆様のご協力を得て、少しでもお役に立てる様、前進してまいりたいと思っております。

どうぞ皆様方のご協力よろしくお願ひします。

まずはご挨拶申し上げます。

古田中 武彦

雪が谷大塚町に 相撲部屋が新設されました！



力士三人と境川部屋から独立した武隈親方(元大関 豪栄道)が、2月1日、雪谷大塚町に武隈(たけくま)部屋を創設されました。稽古場は田園調布消防署並びのビルの地下にあります。

三月場所から新たに一人が加わり部屋所属の力士は現在四人です。

この明るいニュースに、調布大塚自治会の皆も若い力士たちを応援したい気持ちでいっぱいです。

コロナ禍が収まって稽古見学させてもらえる日を心待ちにしています。

増沢 和美

東急グループ 100周年を祝う

春爛漫の中、令和4年4月10日(日)田園調布駅前広場において東急グループ100周年のテープカット祝典がありました。

付近の住民の方々がにぎやかにあふれ、子供達も2両仕立ての記念電車に嬉しそうに胸をときめかせている様子に平和な世の中と心が和まされました。

電車の中には100年にわたる地域の変遷ならびに東急電鉄の歴史が展示され、皆様、興味深くご覧になっていました。

電車は我々の生活の足として切っても切れない存在であり、

改めて文明の利器の恩恵にあずかっていることに感謝しました。

明治・大正にわたる経済、教育、慈善事業の先駆けとなって大活躍された渋沢栄一翁の偉業の一つが田園都市発祥の地である田園調布です。田園調布会も駅舎2階で大正13年発令式を行い、今や100周年を迎えようとしております。

渋沢栄一翁及び先人たちの提唱された目的や意識を再び学ぶことが、田園調布地域の発展に必要だと身に染みて感じました。

兒嶋 和歌子

